

なかつか 亮



品川区 放射線量の測定実施へ

小中学校、幼稚園・保育園、公園、プールなど

測定について

(建設委員会資料より)

測定内容と測定場所

- ・ 大気：区内2カ所（定点測定、地上1m）
 - ・ 土壌：小中学校、幼稚園・保育園、公園について、それぞれ2カ所
 - ・ プール：小中学校について2カ所（屋外プール使用期間のみ実施）
幼稚園・保育園の屋外プールについては、設置状況等に応じて設定。測定場所は区内の沿岸部と内陸部からそれぞれ選定する。
小中学校、幼稚園・保育園、公園の土壌、屋外プールについてはローテーションを組んで実施する。
- 測定頻度** それぞれ週一回程度
実施期間 平成23年6月中旬から平成23年3月31日（予定）

放射線量の測定について、これまで都道府県単位で一ヶ所でした。が、福島第一原発事故後、各自治体で独自の測定が開始。品川区でも実施されることになりました。

測定場所や開始時期について品川区は「検査は専門機関に委託。現在、詳細を詰めているところ。決まりしだい発表します」と説明。当初、測定機を区として購入しようと考えた

が、品薄のため購入に時間がかかる事から測定を専門機関に委託することになったとの経過が説明されました。その他、区の説明は左のとおりです。

6月6日の区議会建設委員会で「区内における放射線量の測定の実施について」の報告がありました。品川区は「放射線等に対する区民の不安の声を受けとめ、6月中旬から放射線量の測定を行う」と実施理由を説明。測定結果については「区ホームページ等で随時公表」としています。

東京浴場前に信号機の設置を 実現に向け大きく前進！！



信号機設置が待たれる東京浴場前

東京浴場（大井2丁目）前の信号機設置に向けて、大きな前進がありました。ここは、お風呂に行く高齢者や近くには山中小学校があり、以前から信号機の設置が強く要望されてきました。とりわけ

「光学通り」拡幅工事に伴う交通量増加は大きな心配。共産党は、こうした住民の声を取り上げ、信号機の設置を粘り強く要望してきました。当初、信号機設置は「東京浴場横の細い道路を双方向通行

から、一方通行に変更しなければ設置は難しい」との説明でしたが、強い住民要望を受け一転。大井警察署は東京都公安委員会に信号機設置を要望。懸案だった一方通行も双方向通行のまま信号機を付けるよう、工夫を考えている事が、品川区への問い合わせでわかりました。設置時期について品川区は東京都公安委員会の返事を待っていると言明します。が、「光学通り」完成予定の来年度末を目指し、調整が進んでいる見通し。信号機設置にむけ大きく前進。詳細がわかり次第、またお知らせします。なかつか亮



エスカレーター運転再開

大井町駅の阪急ホテル側エスカレーターが再開しました。節電対策として停止していましたが、駅利用者から「節電は協力したいけど、一方でエスカレーターが必要な人も忘れないでほしい。朝などラッシュ時は階段が混雑していて怖い」とのご意見を受け、JR東日本にエスカレーターの運転再開を要望。再開されたものです。

次回の「気軽な町の無料法律相談会」のお知らせ

7月8日(金) 午後6時～8時 場所：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください
連絡先 昼：区議控室 **5742-6818** 夜：事務所 **3773-3231**